

令和2年度第1回学校関係者評価委員会報告

1 日時

令和2年7月29日(水)10時00分～11時00分

2 場所

本校校長室

3 出席者

大堂洋委員, 垂野秀子委員, 中山哲志委員, 福永浩幸委員, 横山佳予子委員
学校関係者(校長・教頭・事務長)

4 各委員からの質問・意見・提言

(1)

ア 登下校の交通手段には、自転車、JR、バス等あると思われるが、どのような状況か。

→ 自転車・徒歩が6割、バスやJRが3割である。谷山周辺の生徒が多い。

イ 部活動加入率が特に1年生が低いようだが、どうしてなのか。

→ 5月初めのちょうど新型コロナウイルス感染症対策のための休業期間中のデータなので、現在はもう少し増えている。7割くらいではないか。

(2)

ア 通学手段に応じた安全指導は行っているのか。

→ 自転車通学生の転倒事故等が続いたので、自転車通学生を学年ごとに集めて指導を行った。JRやバスは乗車指導までは行っていないが、服装指導の全体指導などの際に乗車マナーを含めて指導している。

(3)

ア 2, 3年生になるにつれて、生徒数の減少が見られるが、どのような事情があるのか。

→ どうしても、各学年数名の不登校生徒や登校しても教室には入れない生徒が出てくるのが現実である。保護者と連絡を密にとったり、スクールカウンセラーや心療内科を受診したり対策を行っているが、転退学する生徒が毎年存在する。

(4)

ア 新型コロナウイルス感染症対策を学校として行っていることがあるか。来客の受付を所在地等から細かく記入するとか。

→ 特に、県外からの求人業者や教材会社については、事務室の窓口対応のみにして職員室等への入室は遠慮いただいた。来客の所在地等の細かな記録は取っていないので、今後検討したい。感染症発生前からであるが、保護者から消毒スプレアの提供があり、非常に助かっている。

現在は、朝礼等も全校生徒集めて行うようなことはしていない。終業式も校内放送で行う予定である。体育祭や文化祭も状況に応じて、観客に制限を加える予定である。

イ 修学旅行は実施するのか。

→ 保護者の意見も聞きつつ、10月までには行き先変更や延期を含めて決定したい。

(5)

ア 1学期の高校説明会を行えなかったのが、残念であった。鹿児島南高校は体験入学を中止にされ、部活動体験のみ実施ということだが、何か特別な試みはあるのか。

→ 新型コロナウイルス感染症対策のために、参加する中学生を一か所に集めることはせず、直接各部の練習会場に案内する。部活動以外に関心のある生徒がいたら、何らかの対応をしたい。

イ 谷山駅周辺の治安が悪く、鹿児島南警察署の車が待機していることもあるが、何か対応をしているか。

→ 不審者指導は行っているが、本校生の被害が報告されておらず、迂闊であった。まずは、情報収集に「努めたい」。

令和2年度信頼される学校づくりのための委員会報告

1 日 時

令和2年7月29日（水）11時05分～11時30分

2 場 所

本校校長室

3 出席者

大堂洋委員，垂野秀子委員，中山哲志委員，福永浩幸委員，横山佳予子委員
学校関係者（校長・教頭・事務長）

4 各委員からの主な意見等

- (1) 鹿南10項目チェックリストで、職場のコミュニケーション全般について否定的な回答がごく一部あるようだが、新型コロナウイルス感染症も関係しているのではないか。お互いの接し方、コミュニケーションツールの使い方に工夫をする必要があるのではないか。
→ 感染症が発生しつつある時に、三者面談等行うべきかどうかで、若干意見が分かれたことはあった。職場のコミュニケーションあり方については、配慮していかなければならない。
- (2) 働き方改革と言いながら、一方では競技力の向上も期待される。部活動の休養の取り方も長期的に工夫する必要があるのではないか。
→ 部活動の休養日は、平日1日、土日どちらか1日という取り決めがあるが、考查期間等含めて、年間トータルでその割合になるように調整するように呼びかけを行っている。
- (3) 部活動に熱心な教員にブレーキを掛けるのではなく、部活動指導の分担を図るべきではないか。
→ 各部、複数顧問制にして、極力指導の分担を行うように呼びかけてはいる。どうしても、正顧問、副顧問の違いは出てくるが・・・。